

各 位

会 社 名 K u d a n 株 式 会 社
代表者名 代 表 取 締 役 C E O 項 大 雨
(コード番号 4425 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 飯 塚 健
(T E L . 0 3 - 4 4 0 5 - 1 3 2 5)

NVIDIA パートナーネットワークに参画のお知らせ

当社は、組み込みエッジ・コンピューティングにおける NVIDIA Corporation (本社：米国カリフォルニア州、以下 NVIDIA) の Preferred^{※1} パートナーとして、NVIDIA パートナーネットワーク (以下 NPN)^{※2} に参画しましたことをお知らせいたします。この度の参画により、NVIDIA との積極的な技術連携の構築を図るほか、NPN において高精度な SLAM^{※3} を提供しながら、組み込み技術として欠かせない SLAM ソフトウェアとしてビジネス機会の更なる拡大を目指します。

当社のグループ企業である Artisense Corporation (本社：米国カリフォルニア州、以下 Artisense) は、NVIDIA® Jetson™ AGX Xavier^{※4} のシステムオンモジュールをベースに構築された開発キットを使用して、Direct Visual SLAM ソフトウェアを開発・提供しています。これにより、ロボティクス、AIoT、自動車、産業用のエッジ AI におけるソリューション開発や実装をするユーザーにとって処理負荷の高い画像処理速度の高速化を実現し、開発時間の短縮に貢献しています。

NPN のプログラムでは、パートナー企業が NVIDIA のソリューション、プラットフォーム及び幅広い高度な技術を活用可能で、世界トップレベルのソリューションやサポートをエンドユーザーに提供できるよう支援することを目的としています。本プログラムを通じて、当社および Artisense の SLAM ソフトウェアの認知度向上並びにターゲット拡大を図るほか、NVIDIA の顧客のみならず、パートナー企業全体でビジネス機会の拡大を進めてまいります。

当社及び Artisense の代表取締役 CEO 項大雨のコメント

「NVIDIA とのパートナーシップにより、高精度で信頼性の高い点群地図と位置情報が必要不可欠なロボティクスおよび自動車製品向けに、GPU を活用した最先端の SLAM ソフトウェアの提供拡大を進めることを楽しみにしています。」

NVIDIA の Autonomous Machines のプロダクト責任者兼 Robotics 部門のゼネラルマネージャー Murali Gopalakrishna 氏のコメント

「我々が期待していることは、Kudan と Artisense が NVIDIA パートナーネットワークのメンバーになることで、NVIDIA Jetson のエッジ AI プラットフォームが提供する、強力な組み込みコ

ンピューティング機能を活用した最先端の SLAM アルゴリズムを、顧客がソリューションに活用できるようになります。」

NVIDIA Jetson は、50 万人を超える開発者と強力なパートナーエコシステム^{※5}を持つ最先端のエッジ AI コンピューティングのプラットフォームです。事前に学習済みの AI モデル、開発者向け SDK、そして Jetson の全ラインナップにわたるクラウドネイティブテクノロジーのサポートにより、インテリジェントマシンや AI の開発者は、ロボット、AIoT、スマートシティ、ヘルスケア、産業用アプリケーションなどをターゲットとして、組み込み・エッジデバイスに、高品質でソフトウェアで制御可能な機能を導入することができます。クラウドネイティブのサポートにより、メーカーや開発者は定期的な改善アップデートや精度の向上が期待できるほか、Jetson ベースのエッジ AI デバイスにおける最新機能の利用が可能となります。

※1 : Preferred とは、NVIDIA が HP で明記しているレベルを表す。以下抜粋。

「Preferred パートナーは、より緊密な NVIDIA との関係に投資します。トレーニングや収益などの目標を達成したパートナーは、特別なメリットを得ることができます。」

<https://www.nvidia.com/ja-jp/about-nvidia/partners/become-a-partner/>

※2 : NVIDIA パートナーネットワーク (NPN) の詳細 URL

<https://www.nvidia.com/ja-jp/about-nvidia/partners/>

※3 : SLAM (Simultaneous Localization and Mapping)

センサ情報から周辺環境マッピングと自己位置認識を同時にリアルタイムで行う技術。Kudan では、Lidar とカメラの両方のセンサによる SLAM 技術を保有しており、さらにそれらを組み合わせることで、低レイテンシ・高精度・高安定性をさらに高めることに成功。

※4 : NVIDIA® Jetson™ AGX Xavier の詳細 URL

<https://www.nvidia.com/ja-jp/autonomous-machines/embedded-systems/jetson-agx-xavier/>

※5 : NVIDIA Jetson のエコシステムの詳細 URL (英語)

<https://developer.nvidia.com/embedded/community/ecosystem>

【Artisense Corporationについて】

Artisense はコンピュータビジョンとセンサを融合したソフトウェア会社です。ロボット、車両、空間知能における様々なアプリケーションの自動化に向けて、カメラをリードセンサとして活用しながら、統合型のポジショニング・プラットフォームを開発しています。自律型ロボットや機械の普及の加速化に貢献することをミッションとして、Artisense は、あらゆる空間において、高精度でロバスト性に優れ、安全且つ低コストのナビゲーションを実現する製品と技術を提供しています。

詳細な情報は、Artisense のウェブサイト (<http://www.artisense.ai/>) をご参照ください。

【Kudan株式会社について】

Kudan（東証上場コード：4425）は機械（コンピュータやロボット）の「眼」に相当する人工知覚（AP）のアルゴリズムを専門とするDeep Tech（ディープテック）の研究開発企業です。人工知覚（AP）は、機械の「脳」に相当する人工知能（AI）と対をなして相互補完するDeep Techとして、機械を自律的に機能する方向に進化させるものです。現在、Kudanは高度な技術イノベーションによって幅広い産業にインパクトを与えるDeep Techに特化した独自のマイルストーンモデルに基づいた事業展開を推進しています。

詳細な情報は、Kudanのウェブサイト（<https://www.kudan.io/?lang=ja>）をご参照ください。

■会社概要

会社名：Kudan株式会社

証券コード：4425

代表者：代表取締役 CEO 項 大雨

■問い合わせ先

ir@kudan.eu